

広島皆実高等学校の「語りつぐヒロシマ」が 今年も大阪市立平野小学校6年生に語り継がれます！

広島皆実高等学校の生徒が、11月20日(木)に修学旅行で広島を訪れる大阪市立平野小学校の児童と平和学習交流会を行います。広島皆実高等学校同窓生で語り部の河田 和子^{かわだ かずこ}氏から語り継がれた被爆体験の実情や平和への思いを、生徒たちが平野小学校の6年生に語り継ぎます。

1 日時 令和7年11月20日(木) 14:30 ~ 16:00

2 場所 広島県立広島皆実高等学校 第1体育館(広島市南区出汐2-4-76)

3 内容 広島皆実高等学校は毎年、広島市立段原中学校と連携して「語りつぐヒロシマ」を広島市段原公民館で行っています。その活動を踏まえ、一昨年度、初めて平和学習交流会を行った平野小学校から、今年も修学旅行で広島を訪れる6年生118名が来校し、本校生徒と平和についての学習を深めます。

同窓生の河田和子さんから受け継いだ平和への思いを本校生徒が語り、小学生と一緒に折り鶴を折って千羽鶴を作成します。平和な時代を築いていくために自分たち若い世代がどのように行動していくのかを、今度は広島皆実高等学校の生徒たちが自分の言葉で語り継ぎます。

4 参加予定者 広島皆実高等学校 生徒会執行部・放送部生徒 20名

同窓生 河田 和子 氏(有朋44期※)

※ 広島県立広島皆実高等学校の前身である、広島県立広島第一高等女学校を卒業された44期

本校 PTA 顧問 藤原みどり 氏

大阪市立平野小学校6年生 118名

両校の関係教職員



「同窓生の話真剣に聞く児童の皆さん」



「高校生が中心となって考えを深めます」

令和6年11月21日(木)大阪市立平野小学校との「平和学習交流会」